

(公財) 全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部
内規及び申し合わせ事項
(全国高校選抜大会用)

(公財) 全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部

1 大会参加上の注意

- ①参加登録人数はチーム役員4名（監督1名、役員3名とし引率責任者を含む。また生徒役員は2名までとする。）・選手16名（16名出場可）までとする。ただし、ベンチ入りに際して役員4名及び選手は、（公財）日本ハンドボール協会に登録され（区分は、高校）、大会申込書及びプログラムに記載されている者であること。なおかつ、協会登録証（区分は、高校）を持っていることとする。
- ②参加申し込み後にやむを得ない事情により役員・選手を変更する場合は、必要書類を大会事務局宛に提出しなければならない。
- ③外国人留学生の参加は、大会登録選手16名のうち2名までとし、競技出場は7名中1名とする。
- ④同一学年での出場は1回限りとする。
- ⑤チームを編成する場合は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- ⑥統廃合の対象となる学校については、該当校を含む合同チームによる大会参加を認める。

2 引率責任者及びチーム役員について

- ①大会期間中の言動および服装は役員として品位と節度あるものとし、ベンチに入る際はスラックス（スカート）あるいはスポーツウェアを着用し、体育館シューズを履くこととする。
- ②両チームのユニフォームの決定は審判員が行うが、その際すべてのユニフォームを持参すること。
- ③ユニフォームの調整がつかない場合は、チーム番号の大きいチームが変更することとする。
- ④ゲーム開始前には選手のユニフォーム・アンダーシャツ・パワーパンツ・コルセット等の点検をするため、準備しておくこと。
- ⑤松ヤニ・松ヤニスプレーなどの使用制限についてはその趣旨を理解し、主催者側の規定を厳守すること。

3 応援について

- ①チーム横断幕は、ゴールエリア後方は競技運営に支障があるため張ることを禁止する。なお、その他の地域においても自チームの試合終了後は速やかに撤去すること。
- ②相手チーム・審判員を誹謗したり、挑発または侮辱したりする言動は慎み、良いプレーには敵味方に関わらず賞賛できる応援が望ましい。
- ③競技中におけるフラッシュ撮影は、競技運営に支障をきたす為、参加チームより応援者等に自粛をお願いして下さい。

4 更衣について

ユニホーム等の着替えは、必ず指定の更衣室を利用すること。

5 トレーナー及びチームドクター・通訳について

役員（4名）としてベンチに入ることを原則とするが、やむを得ず役員以外として希望する場合は、別紙参加届（役員外）を指定された開催地事務局へ締切日までに提出すること。また、届け出をして許可された者は、本部が指定した席に着席しなければならない。なお、治療等はテクニカルデレゲートにチーム責任者が申し出てベンチ後方指定場所で行うこととする。

6 試合開始前、終了後の挨拶について

試合前の挨拶は、コート中央にサイドラインと平行に横一列に並び、観客、ベンチに対して礼をして始める。試合終了後は、コート中央にサイドラインと平行に並び、試合開始前と同様の挨拶をする。その後、すれ違いながら握手またはハイタッチをする。

7 その他

- ①突発的事象が発生した場合は、全国高体連専門部の指示に従うこと。
- ②体育館内の電源を、携帯電話・ビデオのバッテリー充電などに使用しないこと。